



北山小学校

コミュニティ・スクールだより

令和7年5月19日(月)

No. 1

校長 宮坂 哲生

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を導入した学校のことです。学校運営協議会は、茅野市教育委員会が指名した地域の有識者の方に集まって頂いて、学校運営等についてご協議頂く会です。今年度は4回実施します。今年度の委員は、以下の皆様です。いただいたご意見を学校運営に活かしながら、地域の方、保護者の皆様と共に、子ども達を育てていきたいと思っております。

蓼科観光協会会長代行

コミュニティセンター所長

地区子ども館運営委員長

地域学校協働活動推進委員

令和7年度PTA会長

元市議会議員 元少年育成委員

北山地区民生児童委員協議会会長

北山地区区長会長

北山小学校校長

北山小学校教頭

矢崎 公二 (学校運営協議会会長)

五味 正忠 (学校運営協議会副会長)

藤木 健一

朝倉 清

渡邊 光洋

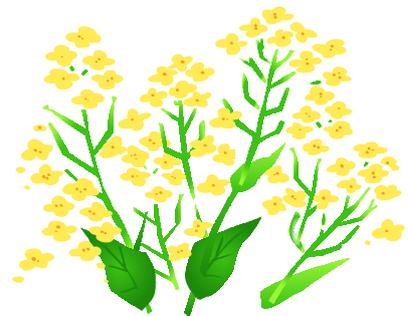
両角 秀喜

伊藤 俊典

両角 良久

宮坂 哲生

村瀬 敏行



第1回学校運営協議会 協議内容

【学校運営等について】

- ・学校運営の方針については承認したい。学校運教育目標「純朴にしてたくましい子ども」の具現に向けて、ぜひ友だちと考える授業や地域の方々に参加してもらって授業を大切にしてほしい。
- ・学校地域ボランティアが地域住民に広がっていない。ボランティアを限定的に捉えず、広く捉えてほしい。地域の住民にとって学校はハードルが高い。学校が地域に求めるものは何かを明確にしたい。コミュニティ運営協議会や区長会等でも呼びかけていきたい。学校運営協議会委員もそれぞれに呼びかけていく。
- ・縄文のビーナスプランがあまり浸透していないように感じる。運営協議会委員もこれから勉強していきたい。
- ・今年度の入学式に参加させていただいた。セレモニーを否定するわけではないが、もっと子ども中心の式にならないか。教育委員会や校長先生、PTA会長さんの話は短くして、新1年生と5・6年生児童の「一緒に仲よくやっぺいこう!」という思いが伝わるような式になるとよい。
- ・「北山を愛し、北山に誇りをもつ子どもの育成」という部分について、北山地区は農村地帯と観光地との2つの特色を併せ持つ地域。125年の歴史ある学校。「北山でよかったな」という郷土愛をいかに子どもたちに根付かせていくか。例えば歴史を学ぶ上では武田信玄との関係はどうか?あるいは、どうして北山は観光地なのか?どうしてたくさんの方が来てくれるのか?どういった特色があるのか?こうしたことを授業でやってほしい。

- ・ボランティア募集の中に北山の歴史を知っている人、郷土の特色を知っている人など、こうした項目を入れてほしい。難しかったら茅野市観光課に相談するとよい。
- ・ボランティアの募集について、学校が「こんな人来てほしい」ではなくて、地域の人から「こんなことができます」と声をあげる形はどうか。誰がどのように申し込むか、申し込み方の工夫が必要。
- ・茅野市学校運営協議会規則に「子どもたちの意見を聴くことができる」とあるので、子どもたちの意見を聴いたらいい。先生方の意見を聴いたらいい。
- ・他校でポニーの飼育等で資金づくりの活動をしているニュースを見た。子どもたちの活動の中で出てきたものをうまく捉えて、子どもと大人がどうやってつながり、やりたいことを実現していくかを考えたい。

「探究力」を育む

今年度市内各校において、縄文のビーナスプランとして、中学校区の特徴を生かした学習の充実を進めています。北部中学校区では、豊かな自然・文化等の中で、縄文市民科、生活科、総合的な学習の時間において探究力を育むことに取り組んでいます。

北山小では、全学年が4月中に尖石縄文考古館に出かけ、一人ひとりが捉えた興味・関心をクラスで共有し、それをもとに縄文市民科の学習がスタートしています。



五感を通して体験的に学ぶなかで、視野を広げたり、ふるさとのよさを感じさせたりしていきたいと思います。

学校支援ボランティア参加のお願い

学校と地域をつなぐかけはしとして、北山小では学校支援ボランティアを立ち上げています。地域回覧や家庭通知で募集し、登録していただいた方にはメールにて、その時学校が必要としている手助けをお伝えしています。ご自身のご都合や内容によって判断し、無理のない範囲で支援をお願いしています。ご登録いただける方は、北山小学校78-2234までご連絡ください。

- (例)
- ・子ども達の登校の見守りを、できるときに行っていただく。
 - ・スポーツテストの計測のお手伝いをさせていただく。
 - ・低学年の、昔の遊び(けん玉やコマ)の学習を手伝っていただく。 など

